

【投票結果】令和7年 菊川市10大ニュース

順位	月	出来事	内容	投票数
1	1月	菊川市が市制20周年 	1月17日に、菊川市は市制20周年を迎えました。 令和6年度は、市民の皆さんと歩んできた20年に感謝するとともに、未来に向かっての第一歩を踏み出すため、1年間を通じて、様々な記念事業を実施しました。 また、市民団体が主催する冠事業も数多く実施され、まち全体で20周年をお祝いする機運が高まりました。	174
2	10月	菊川市が「街の幸福度ランキング<静岡県版>」で第1位に！	大東建託株式会社が発表した「いい部屋ネット 街の幸福度&住み続けたい街ランキング2025<静岡県版>」で、菊川市が「街の幸福度 第1位」に選ばれました！ 菊川市の自然や利便性、暮らしやすさ、子育て環境への安心感などが、市民の皆様から評価いただいたものと感じています。これからも「誰もが夢叶う幸せ創生都市“菊川”」を皆さんとともに目指していきます。	156
3	3月	常葉大菊川高校野球部がセンバツ出場	第97回選抜高等学校野球大会に、静岡県内から常葉大菊川高校が、2年ぶり6回目となる出場を果たしました。同校は、大会5日目の3月22日に聖光学院(福島県)と対戦。大会屈指の大接戦となりましたが、惜しくも敗退しました。 甲子園という大舞台でチーム一丸となり、最後まであきらめずに躍動する菊川球児の姿は、私たちに勇気と元気と感動を与えてくれました。	147
4	8月	菊川名物夜店市	菊川の夏の風物詩「菊川名物夜店市」が、菊川駅南商店街で開催されました。コロナ禍以降6年ぶりとなる2日間の開催で、およそ2万5,000人が来場。訪れた人は定番のグルメ屋台や華麗なステージパフォーマンスで夏の夜を楽しんでいました。2日目にはおよそ500発の花火が夜空を彩りました。	116
5	9月	台風15号	9月5日、接近した台風15号がもたらした豪雨や突風などにより、菊川市内でも住宅等の床上・床下浸水や一部損壊など、大きな被害をもたらしました。 改めて自然災害の恐ろしさを実感した年となりました。	115

【投票結果】令和7年 菊川市10大ニュース

順位	月	出来事	内容	投票数
6	11月	お笑い芸人「くらげ」の渡辺翔太さんがきくがわ応援特任大使に就任	本市では、菊川を「応援したい人」「大事に思っている」方を「きくがわ応援大使」に任命して菊川市に係わる人の輪を広げています。地元出身のお笑い芸人「くらげ」の渡辺翔太さんを、特に影響力の高い分野で活躍する方に委嘱する「きくがわ応援特任大使」として任命！産業祭のステージで任命式を開催し、渡辺さんから「みんなで一緒に菊川を盛り上げていきましょう！」と力強いコメントをいただきました。	109
7	11月	菊川産業祭2025	およそ90の企業や団体による出店とおおよそ15組のステージが会場を盛り上げました。その他、市と交流のある県外市町村からの出展や、餅まきなど、今年も盛りだくさんのイベントに。会場には市内外から多くの人々が訪れ、たくさんの笑顔で溢れていました。	106
8	4月	小説「幸せの黄色いポスト」販売 & いぬじゅん氏トークイベント	人気小説家いぬじゅん氏が、菊川市が舞台となった小説「幸せの黄色いポスト それは十年前から届いた手紙でした」を執筆。小説販売を記念して、いぬじゅん氏をお招きしトークイベントを開催しました。県内外から100名以上が参加し、長谷川市長といぬじゅん氏が本作誕生のエピソードや、作中に登場する市内スポットなどを語りました。	94
9	8月	交通死亡事故ゼロ1000日達成	8月31日をもって、菊川市内での交通死亡事故ゼロ連続1000日を達成しました。市民の皆さま一人ひとりが交通ルールを守り、安全運転に努めていただいたおかげです。これからも安心・安全なまちづくりのために、引き続きご協力をお願いいたします。	81
10	5～9月	田んぼアートで全国初トリックアートに挑戦	水田をキャンバスに見立て、色の異なる古代米の稲を使って巨大な絵を描きだす「田んぼアート」。今年は全国初挑戦となる「トリックアート」で富士山と駿河湾を表現しました。鑑賞会の期間中は、市内外から多くの人々が訪れ、写真撮影などを楽しんでいました。	76

